



## 小中学校の学力向上策は

内田雅人 議員

### 教育長 6つの具体策で確かな学力向上を図る



**問** 小中学生の全国的な学力調査が行われているが、奥出雲町の子供たちはどの位置にあり、どう分析しているか。

**答** 安部教育長  
現状は他に誇れる状況にはない。教員同士が学びあい、指導力、授業力を高め、関係者が共通理解のもと改善に当たらなければならぬ。

**問** 学力調査結果は、厳しい現状だ。学校訪問では先生方の熱意や工夫、そして関係者の強い姿勢を感じた。ぜひ成果に結びつけてほしいが、教育長の考える理想の状態に近づけるためには何が具体的にできるか。

**答** 安部教育長  
確かな学力向上に向け

た授業の改善に加え家庭での学びの充実を図るために、全教員の意識改革を図る必要がある。そのために①各種の調査結果を分析考察し改善策を策定②学ぶ意欲と学び方の育成③学力調査の得点の向上④教員同士が学びあう指導力を高める⑤幼小中一貫した取り組みを行う⑥家庭と地域の協力を得る、の6点を現場で取り組んでいる。そして多くの方に授業参観していただいているが、多様な意見をいただくことも授業改善や指導力向上につながるかと考える。

**問** そういった取り組みの中で、学習意欲が高まることが大事だ。1位の秋田県の事例で印象的なのは、授業と家庭学習の連携だ。保護者との連携、地域全体の課題として、学力向上への意識を共有することが必要だ。

**答** 健康寿命の延伸について、奥出雲町の10年後の後期高齢者総医療費は現在から約8億円増加するとのことだが、医療費抑



学習意欲の向上が望まれる